

東洋の思想と宗教

Thought and Religion of Asia

文学学術院提供副専攻

設置概要

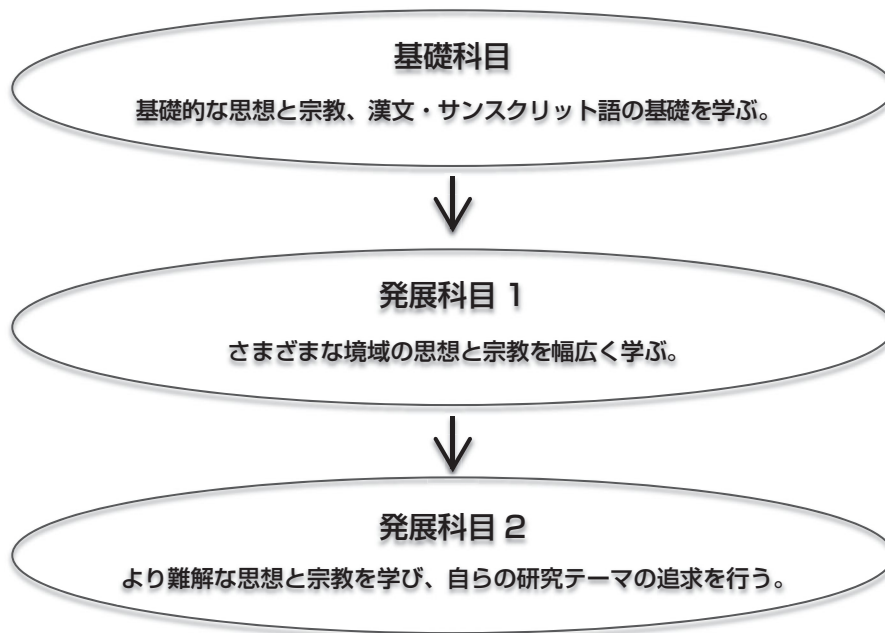
「東洋の思想と宗教」副専攻では、インド・中国・日本という三国を中心とした思想と宗教を広く体系的に学習します。近年、東洋の思想と宗教は、ヨーロッパやイスラム世界のそれと対峙するものとして、その重要性を高めています。本副専攻は、地域をまたぐ広い視野を持って物事を見る目を養い、インド・中国・日本の思想と宗教を正しく理解し、考える力を持った学生を育てることを目指しています。

思想と宗教の研究は、資料の解読が必須となります。本副専攻が対象とする領域の関係資料は、漢文、サンスクリット語が中心となります。本副専攻は、東洋の多くの地域に関し、もっとも豊富に資料を残している漢文テキストを主として、資料講読を訓練します。もちろん、インドを深く勉強したい場合には、サンスクリット語の習得が必要となります。資料を講読していく訓練は、思想と宗教を理解していくための修練となります。その結果、体得した読解力によって、各自の個別研究を深め、それによって新しい世界をひらいて行くことを、本副専攻の教育方針としています。

到達点（学習成果）

本副専攻は、インド・中国・日本における思想と宗教について、広い知識と深い洞察力を涵養することを目指します。それをさらなる高みに導くためには、資料の読解力が必要となりますが、その基本を身につけることも目標としています。

カリキュラムマップ



指定科目一覧

修了必要単位

16単位（基礎科目：6単位、発展科目1：6単位、発展科目2：4単位）以上

注意事項

2017年度以降文化構想学部・文学部入学生は、文化構想学部・文学部副専攻（「東洋哲学」）を履修してください。
2016年度以前文化構想学部・文学部入学生（2017年度入学の転部入学者、2017年度・2018年度入学の学士入学者を含む）は、本副専攻（GEC設置）を履修してください。

再入学者は、2016年度以前要項適用の場合は本副専攻（GEC設置）を履修し、2017年度以降要項適用の場合は文化構想学部・文学部副専攻副専攻を履修してください。要項適用年度について不明な場合は、文学学術院事務所までお問い合わせください。

★基礎科目

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	文構	チベット文化論	佐藤 晃	1年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	
2	文構	神道概論	平澤 卓也	1年以上	春学期	フルオンデマンド	戸山	2	
3	文	サンスクリットの世界1	齋藤 直樹 他	1年以上	春学期	水5時限	戸山	2	
4	文	サンスクリットの世界2	林 慶仁 他	1年以上	秋学期	水4時限	戸山	2	
5	文	漢文講読1	森 由利亚	1年以上	春学期	月5時限	戸山	2	
6	文	漢文講読2	大久保 良峻	1年以上	秋学期	金5時限	戸山	2	

★発展科目1

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	文	インド思想史	山部 能宜	2年以上	秋学期	金2時限	戸山	2	
2	文	中国思想の世界	仙石 知子	2年以上	秋学期	金4時限	戸山	2	
3	文	仏教漢文の世界	大久保 良峻	2年以上	春学期	金5時限	戸山	2	
4	文	仏教概論	山部 能宜	2年以上	春学期	金2時限	戸山	2	
5	文	儒教概論	渡邊 義浩	2年以上	春学期	月3時限	戸山	2	
6	文	道教概論	森 由利亚	2年以上	秋学期	土2時限	戸山	2	
7	文	日本思想概論	吉原 浩人	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	
8	文	日本中世思想	久保田 正宏	2年以上	春学期	火1時限	戸山	2	
9	文	日本近世思想	垣内 景子	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	

★発展科目2

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	文	インド哲学特論	齋藤 直樹	2年以上	春学期	金3時限	戸山	2	自学部優先科目
2	文	中国哲学特論	原 信太郎 アレシャンドレ	2年以上	春学期	水4時限	戸山	2	自学部優先科目
3	文	日本思想特論	大久保 良峻 他	2年以上	春学期	火5時限	戸山	2	自学部優先科目
4	文	東洋思想特論	櫻井 唯	2年以上	秋学期	フルオンデマンド	戸山	2	自学部優先科目

履修を希望する学生へのメッセージ

インド・中国・日本における思想と宗教について、幅広く学んでいきます。扱う範囲は、インド思想・仏教・儒教・道教・神道などさまざまな領域にわたります。漢文やサンスクリットの基礎を学ぶこともできます。東洋思想は今や世界の思想でもあり、海外の人々も多く勉学にいそしんでいます。また、日本を理解するためにも、東洋の思想と宗教を知ることは不可欠です。国際人として東洋の思想と宗教を履修してみませんか。